

募集要項

菟賞

第2回 菟賞学生 アイデア コンペティション

I R A K A 菟賞学生部門

「瓦」が生み出す新たな風景

古来より日本の美しい風景を織り成してきた「粘土瓦(かわら)」。 「瓦」が織り成す「屋根の連なり」や「かたち」・「色彩」といった風景は、日本の建築に不可欠なものであり、また、日本固有の文化を支える大切な材料の一つといえます。しかし現在、「瓦」の使用量の減少とともに、瓦製作の職人、瓦葺きの職人の数も減ってきています。この傾向が長く続けば、近いうちに日本から「瓦」の技術が失われてしまうといっても過言ではありません。

「瓦」という素晴らしい素材が生むさらなる建築美を求めて開催している「菟賞」も昨年の開催で15回目を迎えました。この回より新設しました菟賞学生部門は「瓦」の文化を後世に継承するため、次世代の建築を担う学生の方々を対象に実施したところ、大変好評で従来の菟賞への応募数を上回る作品が、全国の学生から寄せられました。このため「第2回菟賞学生アイデアコンペティション」を開催する事と致しました。皆さんの柔軟な発想により、新しい「瓦」のある風景を発見してくれることを期待しています。

主 催 / 全国陶器瓦工業組合連合会 一般社団法人全日本瓦工事業連盟

募集
期間

平成24年 (10月31日 消印有効)

8/1日～10/31日

■第1回 菟賞学生アイデアコンペティション入賞作品



金賞



銀賞



銅賞



銅賞

題字書／岡本光平



蕨賞 学生部門「瓦」が生み出す新たな風景

第2回 蕨賞学生アイデアコンペティション

蕨^{iraka}賞

募集要項

■課題 「復興における 日本の文化『瓦』を用いた空間提案」

2011年3月11日に発生した東日本大震災は津波により未曾有の人的被害をもたらしました。それと同時に東日本沿岸の町々にあった「瓦」が織り成す美しい日本の原風景も一瞬にして消失してしまいました。しかし徐々にではありますが被災地域の復興は確実に進んでいます。いろいろな可能性を持つ素材「瓦」、復興において「瓦」が表現する新しい日本の原風景が提案されることを期待しています。空間の大きさや用途などはすべて自由です。

■応募資格

- ・国内外の大学院、大学、高等専門学校又は各種専門学校で建築を学んでいる者(学生)
- ・グループによる応募も可

■募集期間

平成24年8月1日～10月31日 (10月31日消印有効)

■提出物 以下のものを送付してください。

- (1) 応募カード (ホームページからダウンロードできます。)
応募者情報をご記入ください。

(2) 応募作品

A1サイズ用紙1枚に、コンセプト、PRポイント等を記載し、平面図、配置図、立面図、パース、模型写真、その他詳細図など設計意図を表現するのに必要と思われるものを各自選択して描いてください。縦使い、横使いを含めてレイアウトは自由。

表現方法は、鉛筆、インキング、着色、CGや写真などいずれも自由。

▼但し、以下の点に留意してください。

- ・パネル化しない。(スチレンボード等貼付での提出は可)
- ・粘土瓦を使用したイメージがわかりやすく表現されていること。
- ・送付に当たっては書類を折りたたまずに提出すること。
- ・入賞者にはデータをご提出いただきますので予めご了承ください。

※応募作品の著作権は、応募者に帰属します。ただし、主催者および後援者が本コンクールの趣旨に基づいて作品発表、PR等に利用する場合には、応募者は無償でこの使用を認める事とします。

※応募者の個人情報は適切に管理いたします。

※応募作品は一切返却いたしませんので、必要な場合は予め複製しておいてください。

■応募作品提出先

蕨賞事務局 〒444-1323 愛知県高浜市田戸町一丁目1番地1
全国陶器瓦工業組合連合会高浜事務所内
[TEL] 0566-52-1200 [FAX] 0566-52-1203
[E-mail] info@kawara.gr.jp

- 募集要項・応募用紙は下記ホームページからもダウンロードできます。

蕨賞事務局(愛知県陶器瓦工業組合) <http://www.kawara.gr.jp/>
全国陶器瓦工業組合連合会 <http://www.zentouren.or.jp/>

- 瓦に関する情報は下記HPをご覧ください。(希望者には瓦パンフレットを送付)

全国陶器瓦工業組合連合会 <http://www.zentouren.or.jp/>
愛知県陶器瓦工業組合 <http://www.kawara.gr.jp/>
石州瓦工業組合 <http://www.sekisyu-kawara.jp/>
淡路瓦工業組合 <http://www.a-kawara.jp/>

審査委員 (敬称略)

- 委員長 森 暢郎 (日本建築家協会副会長/榎山下設計特別顧問)
委員 栗生 明 (日本建築家協会/千葉大学大学院教授)
委員 山田勝雄 (全日本瓦工事業連盟理事長)
委員 野口安廣 (全国陶器瓦工業組合連合会理事長)
委員 佐々木賢一 (全国陶器瓦工業組合連合会副理事長)
委員 福原幸蔵 (全国陶器瓦工業組合連合会副理事長)

賞

- 金賞(1点) 賞状および・副賞10万円
- 銀賞(1点) 賞状および・副賞5万円
- 銅賞(1点) 賞状および・副賞3万円
- 佳作(5点程度) 賞状および・副賞1万円

※賞金額・受賞点数については作品の審査結果により変動する場合がありますので、予めご了承ください。

発表

平成24年11月下旬～12月頃(予定)
(審査の結果は入賞者に通知するとともに、ホームページ等で発表します。)

表彰式

平成25年3月2日 東京田町 建築会館
(金、銀、銅 受賞者は、必ずご出席を願います。)

展示会

平成25年3月1日～3月4日
建築会館ギャラリーにて入賞作品の展示を行います。

主 催

全国陶器瓦工業組合連合会 一般社団法人全日本瓦工事業連盟

後 援

一般社団法人 日本建築学会 社団法人 日本建築家協会
公益社団法人 日本建築士会連合会
社団法人 日本建築士事務所協会連合会
社団法人 日本建築美術工芸協会
全国いぶし瓦組合連合会 株式会社日本屋根経済新聞社